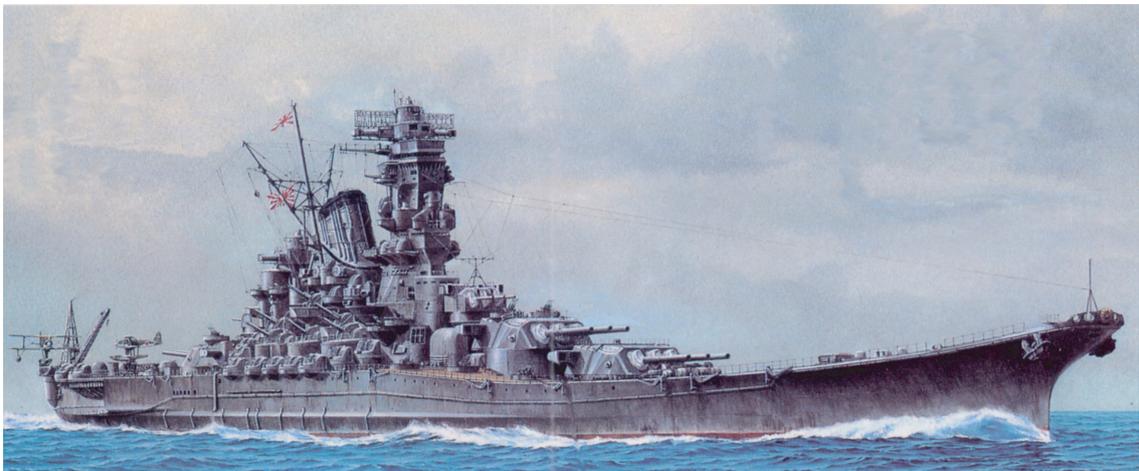


やまтоには、いちどに 3,600にんぶんの ごはんがたける  
ばんのうりょうすいきや、れいぼう・だんぼう、  
おおきな れいとう・れいぞうこも あったんだって。  
いま、みんなが、いえでつかっている でんきせいひんの  
ぎじゅつのもとと なっているらしいよ。  
そのほか、かがくてきに おおきなふねが  
なみのていこうを すこしでもなくし はやくすすめるよう  
ふねの さきのぶぶんの かたちを くふうしたり、  
やまとをつくったときの いろいろな ぎじゅつは、  
いまの にほんのこうじょうで、いかされている。  
でも、これらのぎじゅつを せんそうに つかったのは  
まちが이었다ね。  
みんなは、すべてのひとが よろこんでくれることに  
いろいろな ぎじゅつをいかす おとなになってね。



出典：袖木 武「日本軍艦画集」